

☆READ 2022☆第5弾



先生方によるおススメ本紹介企画・2022年10月 (原稿回収) 高ID 柏熊 (POP 作成) 高ID 山田 (健) (原稿入力) 高ID 東

「プロジェクト・ヘイル・メアリー (上・下)」

高校 | 学年主任・英語 松本康伸

アンディ・ウィアー/著・小野田和子/訳
(株)早川書房/発行

今、著作の前作『火星の人』を読んでいます。どちらも文理選択の前に読んでおきましょう。解像度が高く読めたらどんなにいいだろうと、若き日の自分の怠惰を後悔しています。SFと、遠ざけてしまってもったいない。知的好奇心が刺激されること必至の傑作です。



「七つの会議」

高校 | 学年B組担任 兼 情報科主任・情報 白井稔実

池井戸潤/著・(株)集英社/発行

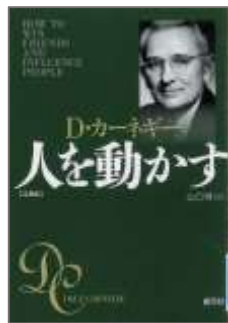
一部上場電機メーカーが物語の舞台。会議の中で役職や職種の違う平凡な社員たちの不作為が作り上げていく不祥事。社員たちは立場の違いから異なる方法でそれに対峙し、不祥事の全容が明らかになっていく。苦しい事情・背景があったとしても、不正してその場を凌いでも、そこから先に何もいいことはないと教えてくれる小説である。人間は、常に正しい判断で生きることができるのかを問う小説でもある。



「人を動かす」

高校 | 学年主任補佐・保健体育 一鍬田孝

デール・カーネギー/著・山口博/訳・(株)創元社/発行
事を進めるためには、自分だけではなく周囲のパフォーマンスを高めてこそ、最大限の結果を得ることができます。「人を動かす」では、集団のモチベーションを高め全体の効率を上げ、ひいてはあなたにとって最良の結果をもたらすためのメソッドが記されています。



「コンビニ人間」

高校 | 学年C組担任・地歴 伊藤司

村田沙耶香/著・(株)文藝春秋/発行

コンビニバイトを通して人間の生き方を問いかける第155回芥川賞受賞作品。歴代の芥川賞の中でもトップクラスの読みやすさで万人におすすめできる内容です。「普通」になれない主人公のリアルな悩みに共感できる人も多いはず。



「一投に賭ける」

体育科及び道徳科主任・保健体育 大坐島尚

上原善広/著・(株)KADOKAWA/発行

本校卒業生の室伏広治先輩もリスペクトし、特にウェイトトレーニングでの身体の神経回路の発達に影響を受けた溝口和洋選手。常人では考えもつかない限界を超えたトレーニングで日本人には投擲種目で世界では戦えないと言われた中、道を切り拓いてくれたレジェンドの話。



「あゝころ」

高校 | 学年D組担任 兼 理科主任・理科 和泉洋一

さくらももこ/絵・文・(株)集英社/発行

放送コンテストの課題文になった1冊です。「ちびまる子ちゃん」の連載でも有名なさくらももこさんの思い出話です。大雨洪水警報が発せられて小学生の作者は「明日は学校が休みになったりして」と期待を膨らませます。自分の経験と重なり楽しく読める本です。是非手に取ってみてください。



「流星ワゴン」

高校 | 学年アドバイザー 兼 A組副担任・保健体育 松澤誠

重松清/著・(株)講談社/発行

7年前に何気なくラセンで出会った一冊です。あつという間に物語に吸い込まれ、仕事もそっこのけで読んだのを覚えています(笑)
今までにやり直したいという思いは誰も経験があるのでは……。翌年にドラマ化された時は、びっくりでしたね。是非、読んでからドラマをレンタルしてください。凄く良いですよ!!



「推し、燃ゆ」

高校 | 学年BC組副担任・数学 道下靖次

宇佐見りん/著・(株)河出書房新社/発行

推しが燃えた。ファンを殴つたらしい。家庭も学校もバイトもうまくいかず、“推し”だけが生活であり、生き甲斐であった主人公あかりの“推し”が炎上してしまいます。推しがいる人にもいない人にも、是非読んでほしい一冊です。



「野村克也全語録」

高校 | 学年A組担任・地歴 香取義人

野村克也/著・(株)プレジデント社/発行

ヤクルトスワローズや東北楽天ゴールデンイーグルスの監督を務めた名将、野村克也さんの言葉をまとめた本です。野球をしているしていないに関わらず、生きていくための多くのヒントを与えてくれる本です。



「日本の弓術」

高校 | 学年DE組副担任・国語 重野宏一

オイゲン・ヘリゲル/著・柴田治三郎/訳・(株)岩波書店/発行

ドイツの哲学者が日本で弓術を会得したときの記録。著者はこれまで徹底した合理主義そのものであった。それが、的に当てようと思ふな、ただ弓から矢が離れるのを待て、という師範の教えによって、非合理的思考を受け入れた過程が語られる。特に理系に薦める隠れた名著。

